

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県）

【第 31 週（ 2024/7/29～8/4 ） 感染症発生動向調査速報値（ 2024/8/7 時点）】

定点医療機関※新規患者報告数： **561** 人、定点医療機関当たり **11.94** 人

※インフルエンザ/COVID-19定点（小児科29定点、内科18定点）

図1. COVID-19週別発生動向の推移（全国、富山県）

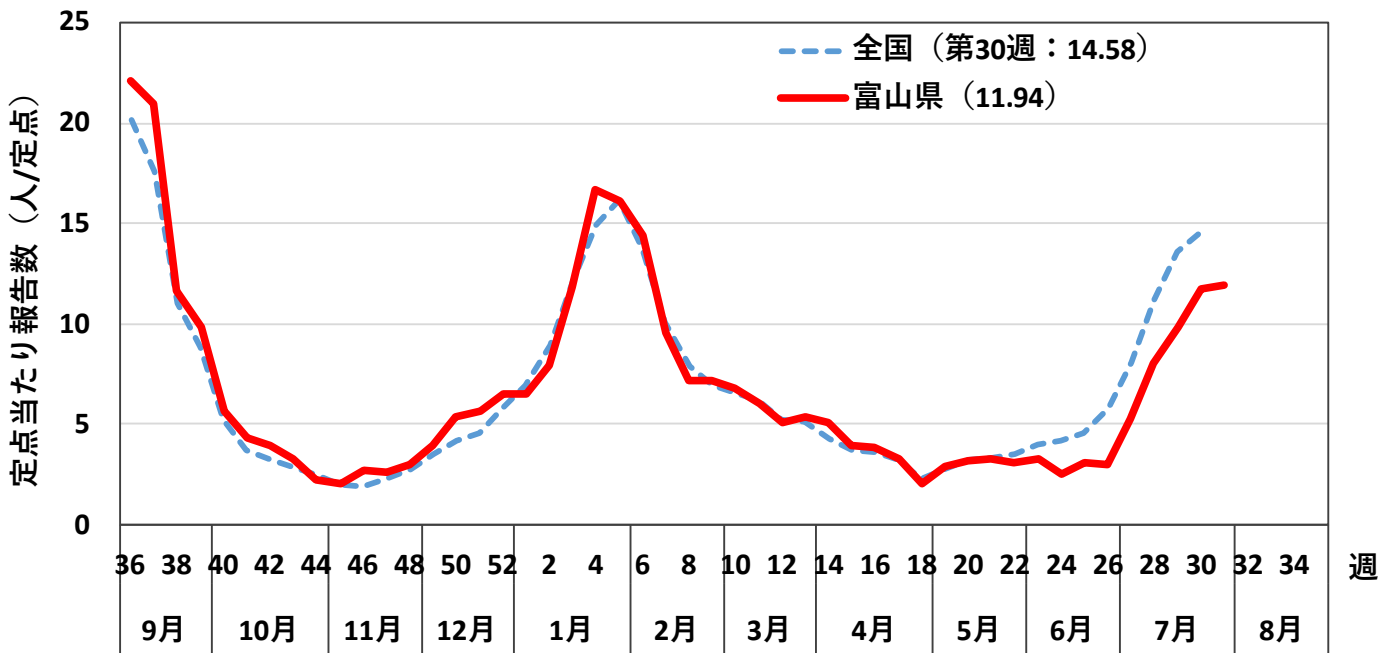
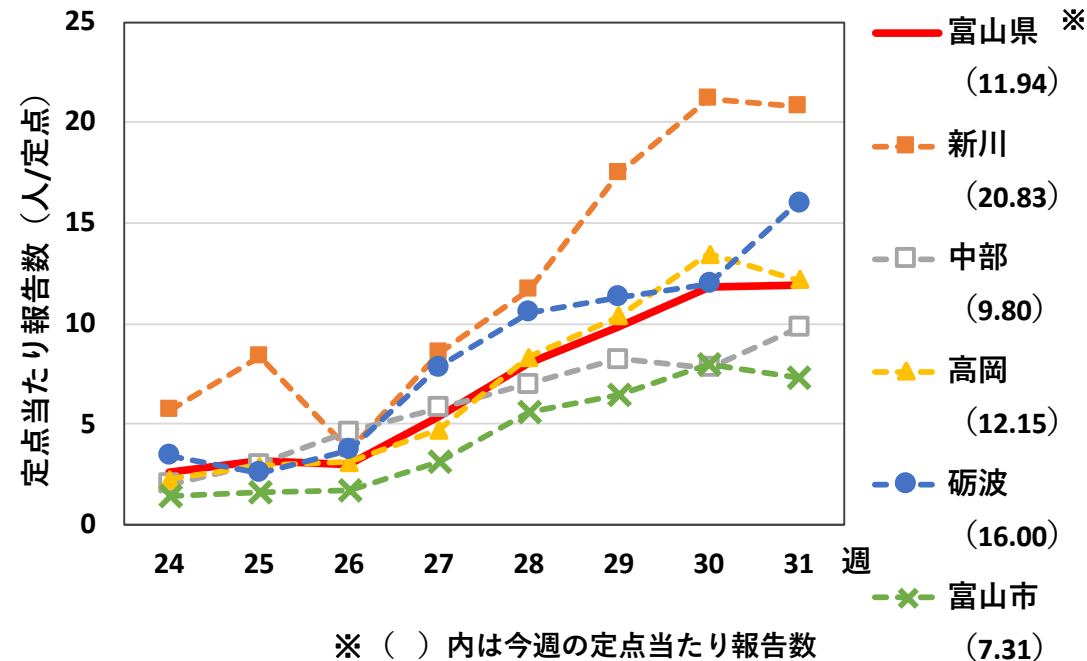


図2. 厚生センター（保健所）管内別発生動向の推移



- 今週の定点医療機関当たり報告数は11.94人/定点であり、先週（11.77人/定点）と同程度であった（図1）。
- 厚生センター・保健所管内別にみると、中部、砺波管内で増加したが、その他の管内では横ばいまたは減少した（図2）。

### 図3. 年齢階級別COVID-19報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

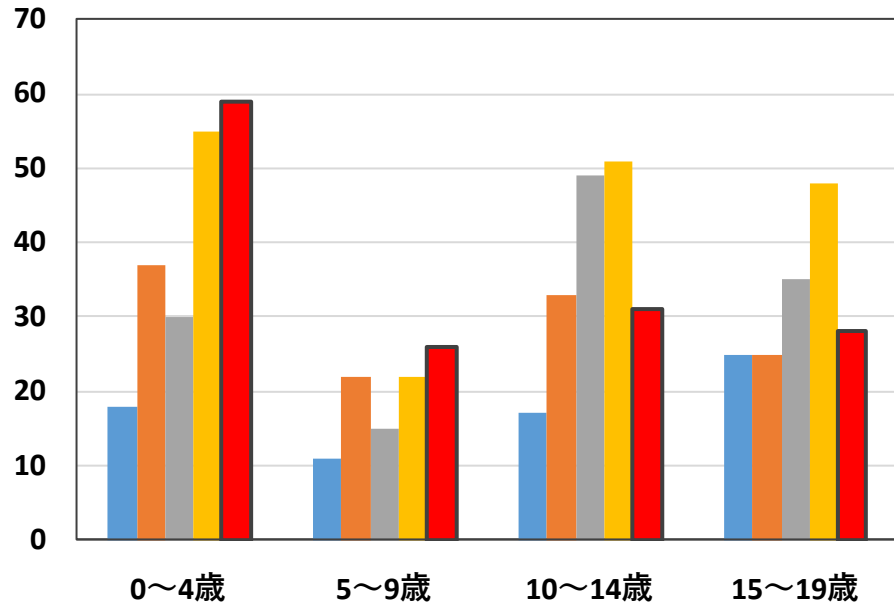
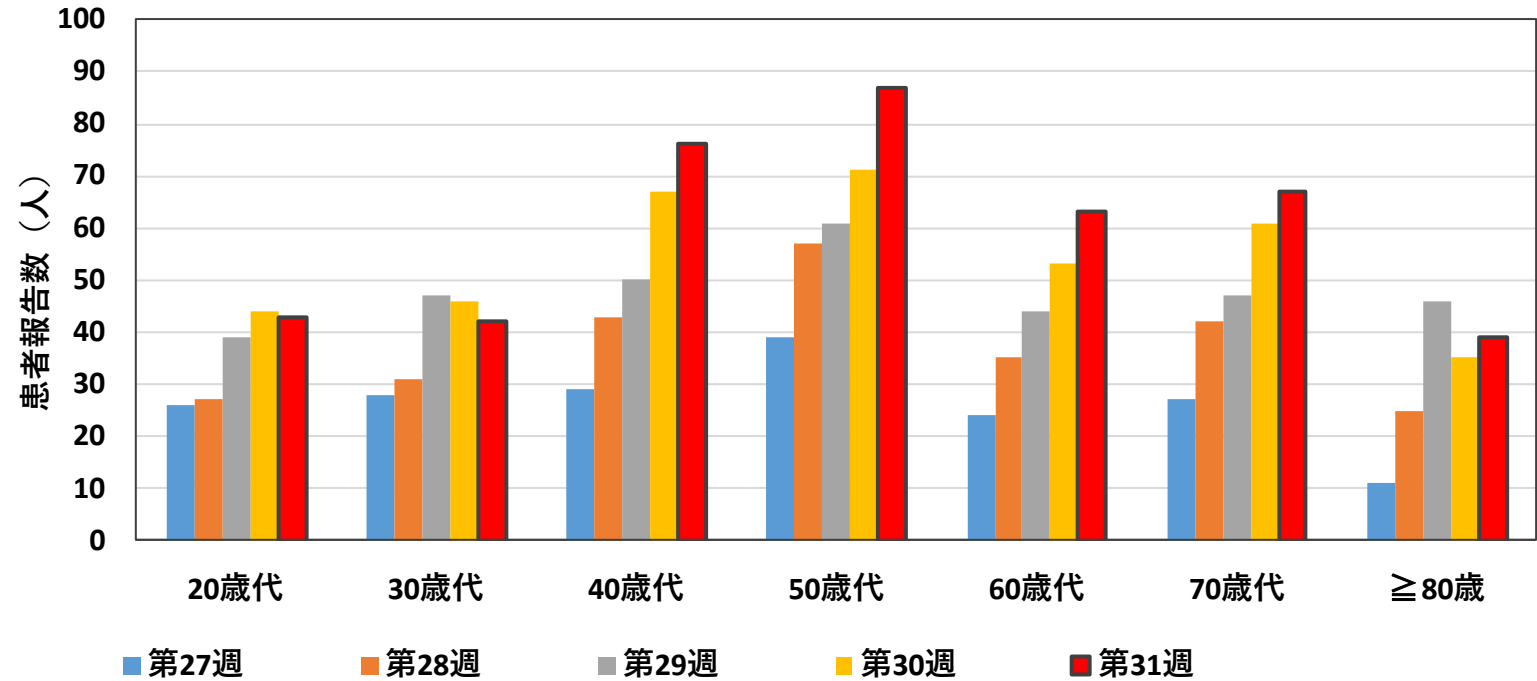


図3-2. ≥20歳



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：18定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 10歳代で先週から減少したが、それ以外の各年齢層では、先週から横ばいまたは増加した。

図4. COVID-19入院サーベイランス  
患者報告数の推移（富山県）

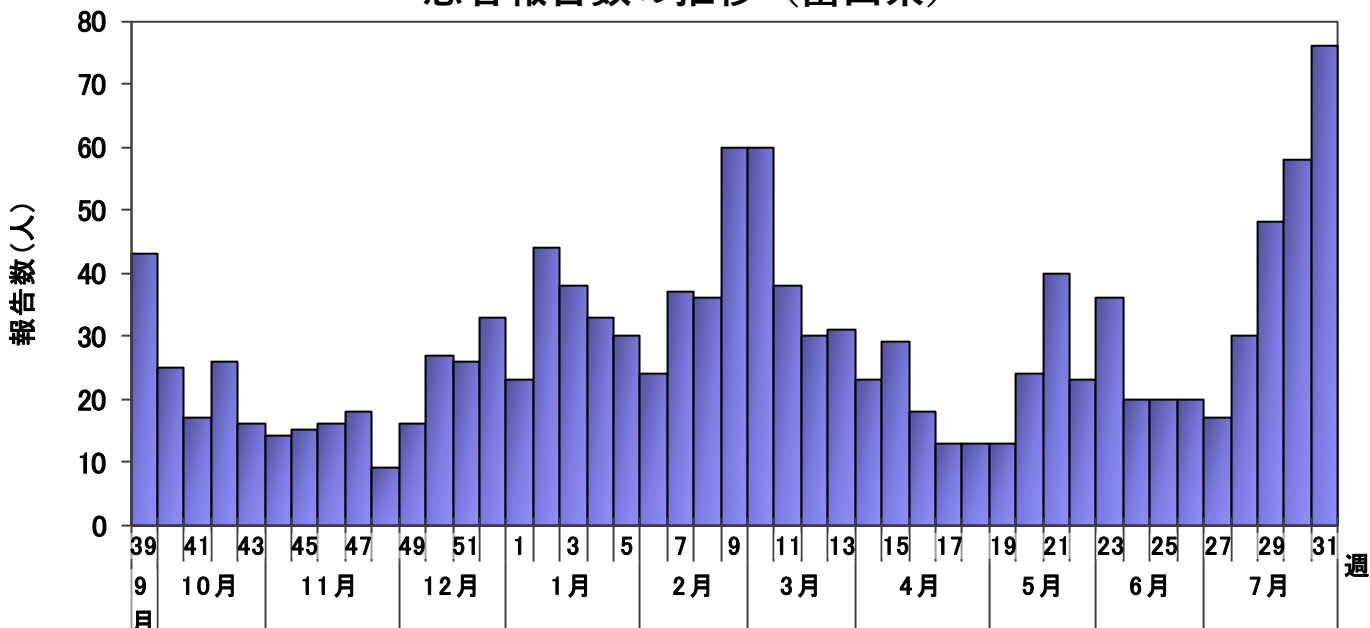
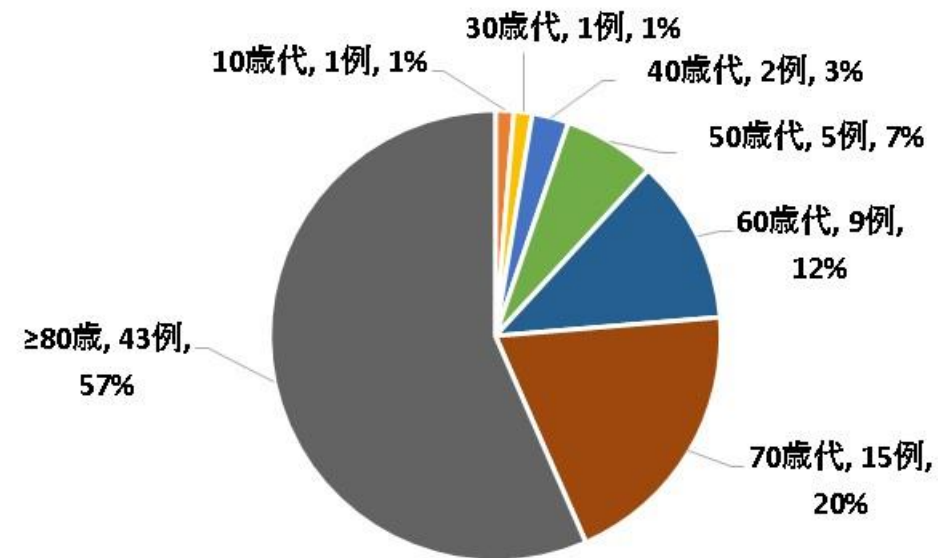


図5.COVID-19入院サーベイランス  
年代分布（第31週、76例）



※割合 (%) は四捨五入した整数で表記されるため、合計が100%にならない場合がある。

- ・ 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第31週に76例の入院報告があり、先週（58例）から増加した（図4）。
- ・ 患者の年代は、70歳代が15例、80歳以上が43例で、70歳以上が77%を占めた。10歳代、30歳代、40歳代で各1～2例、50歳代で5例、60歳代で9例の報告があった（図5）。
- ・ COVID-19の患者報告数は、県内では第27週以降増加傾向となっていたが、今週は先週から横ばいであった。しかし入院患者報告数は増加が続いており、昨年9月以来、最多となった。引き続き今後の感染動向を注視する必要がある。